

### 三、障害扶助及慰藉料

一 以上ヲ支給ス。

負傷又ハ疾病治癒シタル後モ身体ニ障害ヲ存シ  
從來ノ業務ニ服スル能ハザル者ニハ其ノ障害ノ  
程度ニ應ジ日給百日分以上三百日分以下ヲ支給  
シ障害アリト雖モ從來ノ業務ニ服スルヲ得ル者  
ニハ三十日分以上百日分以下ヲ支給ス。

更ニ事情ヲ參酌シテ三十圓以上千圓以下ノ慰藉  
料ヲ支給スルコトアリ。

### 四、遺族扶助及慰藉料

若シ不幸ニシテ職工死亡シタルトキハ日給百七  
十日分以上三百日分以下ノ扶助料ヲ遺族ニ支給  
シ更ニ情狀ニヨリテ百圓乃至千圓ノ慰藉料ヲ支  
給ス。

### 五、葬祭扶助

葬祭ヲ行フ遺族ニハ十圓乃至二百圓ノ扶助ヲ支  
給ス。

斯クノ如ク業務上ノ傷病者ニ對シテハ特ニ相當ノ扶助料ヲ支給スト雖モ固  
リ如何ナル扶助ヲ以テシテモ災害當事者ノ損害ヲ填補スベカラズ、サレバ當  
工業所ニアリテハ災害豫防ニ力ヲ注ギ、委員會ヲ設ケテ「安全第一」ノ宣傳ヲ計  
リ別項ニ述ブルガ如ク各工場毎ニ別ニ安全會ヲ組織シタリ  
次ニ參考ノタメ最近ノ扶助狀態ヲ表示スレバ次表ノ如シ